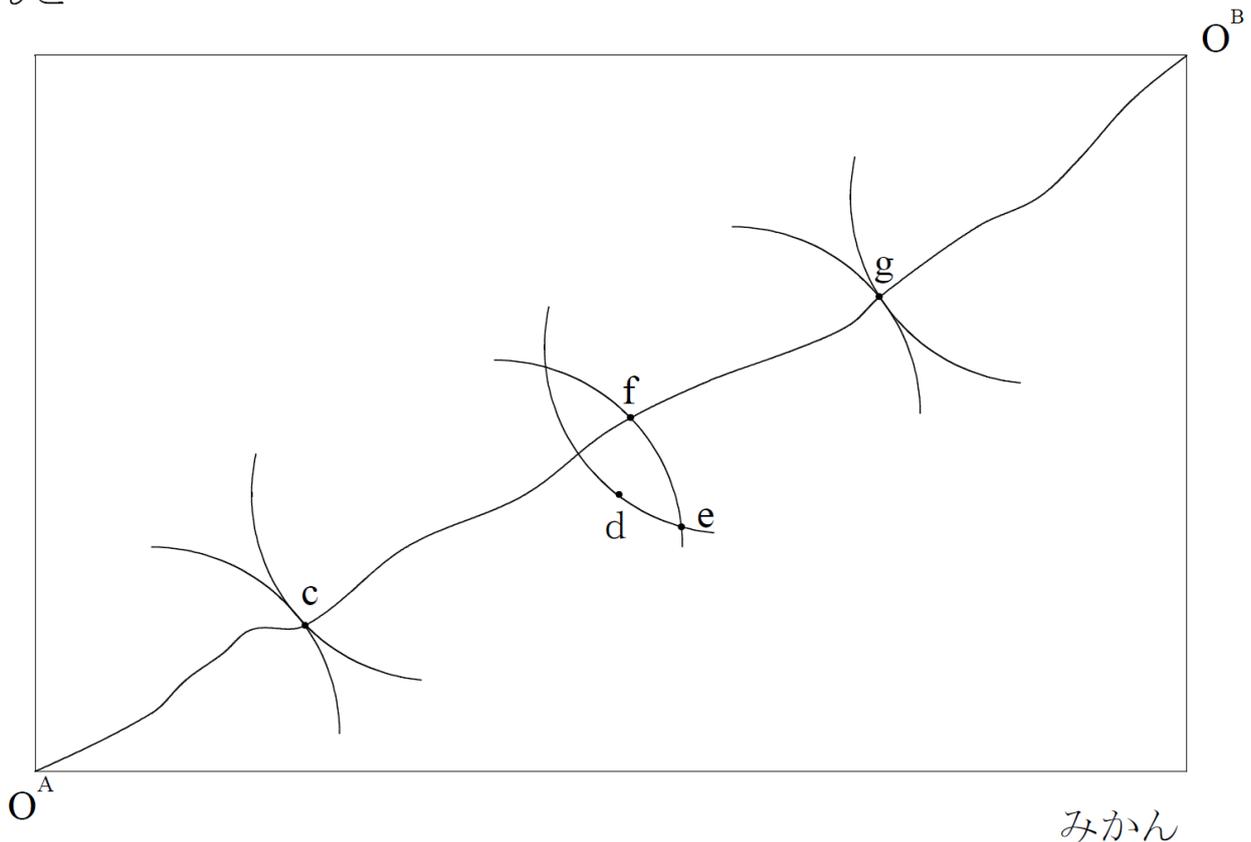


I. 下の図は、りんごとみかんについてエッジワースのボックス図を描いたものだ。この図ではAさんの原点は、 O_A で Bさんの原点は O_B で示されている。 $O_A O_B$ は、AさんとBさんの無差別曲線の接点の軌跡である契約曲線である。以下の文章を読み、それぞれ正しいか否かを判断し、解答欄に正しいときは○、間違っているときは×を記入しなさい。(各3点)

りんご



- (1) 契約曲線上のすべての点は、パレート最適を満たしている。
- (2) c 点はパレート最適を満たすが、f 点はパレート最適を満たさない。
- (3) d 点, e 点はパレート最適を満たしている。
- (4) e 点から d 点への移動は、パレート改善となる。
- (5) e 点から f 点への移動は、パレート改善となる。
- (6) d 点から f 点への移動は、パレート改善となる。
- (7) c 点から f 点への移動は、パレート改善となる。
- (8) e 点から g 点への移動は、パレート改善となる。
- (9) f 点から e 点への移動は、パレート改善となる。
- (10) d 点から e 点への移動は、パレート改善となる。

II. 次の用語を簡潔に解答欄で説明しなさい。(各 6 点)

(1) 消費の非競合性 (2) パレート改善 (3) 投票のパラドックス (4) 外部性 (5) 平均費用

III. ある地域で独占的に電力を供給している企業を考えよう。この企業の直面する需要曲線は、 $P = 303 - Q$ であり、費用関数が $TC = 1000 + 3Q$ であるとしよう。p は価格、Q は数量である。以下の問いの答えを解答欄に記入しなさい。(各 5 点)

(1) 固定費用を求めなさい。

(2) 限界費用を求めなさい。

(3) 総収入曲線の式を求めなさい。

(4) 限界収入曲線の式を求めなさい。

(5) この独占企業が利潤を最大化する場合の最適な生産量を求めなさい。

(6) 政府が限界費用価格形成原理にもとづき価格を規制する場合に、設定する価格を求めなさい。

(7) 政府が限界費用価格形成原理にもとづき価格を規制する場合に、この企業の実生産量はいくらになるかを求めなさい。

(8) 政府が限界費用価格形成原理にもとづき価格を規制する場合に、この企業に生じる赤字額を求めなさい。

I. (各 3 点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
○	×	×	○	○	×	×	×	×	×

II. (各 6 点)

<p>(1) 公共財の性質のひとつ。消費の非競合性とは、同時に多数の人が利用可能であること。たとえば純粋公共財としての国防は、消費の非競合性の性質を備えている。</p>
<p>(2) 他の誰かの経済状態を悪化させることなしに、ある者の経済状態をよくするように資源配分を改善すること。</p>
<p>(3) 多数決において、選好の単峰性が満たされない場合には、多数決均衡が存在しないケースが発生すること。両極端の政策を好む投票者が存在するケースに生じる。</p>
<p>(4) 家計や企業の行動が、市場と通さずに他の家計や企業に影響を与えること。正の外部性には大学教育、負の外部性には公害などの例が挙げられる。</p>
<p>(5) 総費用を生産量で割ったもの。</p>

III (各 5 点)

(1)	(2)	(3)	(4)
1000	3	$303Q - Q^2$	$303 - 2Q$
(5)	(6)	(7)	(8)
150	3	300	1000